

対馬保健所管内における感染症情報

令和8年 第33週（8月10日～8月16日）

1. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり（人）		報告数	内訳			発生年代等
		前週 (32週)	今週 (33週)		対馬 病院	上対馬 病院	豊玉 診療所	
↓	(季節性)インフルエンザ	2.00	0.33	1	0	1	0	10歳代：1名
↓	新型コロナウイルス感染症	2.67	1.67	5	2	3	0	30歳代：1名 50歳代：1名 70歳代：2名 80歳以上：1名
	RSウイルス感染症	-	-	0	0	0		
	咽頭結膜熱	-	-	0	0	0		
↑	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	-	1.00	2	2	0		20歳代：2名
	感染性胃腸炎	-	-	0	0	0		
↑	水痘	-	0.50	1	1	0		3歳：1名
↑	手足口病	-	0.50	1	0	1		6歳：1名
	伝染性紅斑（リンゴ病）	-	-	0	0	0		
→	突発性発しん	0.50	0.50	1	1	0		5歳：1名
↑	ヘルパンギーナ	-	0.50	1	1	0		2歳：1名
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0	0		
	細菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
	無菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	*基幹定点			
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	-	*基幹定点			
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-	*基幹定点			
↓	急性呼吸器感染症（ARI）	21.67	19	57	ARI 定点			

2. 全数把握対象疾患

・日本紅斑熱（4類感染症）1件

3. トピックス、季節情報

◆ダニ媒介感染症の発生が続いています！

- ・対馬市において第32、33週の2週連続で日本紅斑熱の発生が報告されています。
- ・日本紅斑熱は、病原体を保有するマダニ等に刺されることで感染し、発症する病気です。

発熱、発疹、刺し口が3大主徴といわれています。

- ・朝夕は、過ごしやすい日も増えてきたため、屋外での活動の機会も増えていますが、ダニがウイルスや細菌などを保有している場合、咬まれた人が病気を発症することがあります。マダニ等に咬まれないようにすることが一番の対策です。シカやイノシシ等の野生動物が入り込む場所は、マダニ等の生息が多いと言われているため、特に対策を心がけて下さい！

予防のポイント

- 長袖、長ズボン、長靴を着用**し、肌の露出をなるべく避ける
- 明るい色の服を着用する
- 虫よけ剤を使用**する

もし、咬まれたことに気付いたときは…!!

野外活動後は、必ず入浴し、ダニに咬まれていないか確認しましょう！

- 無理に取り除こうとせず、**皮膚科等の医療機関で適切に処置（抜去・洗浄）してもらいましょう。**
- 数週間は体調の変化に注意し、発熱等の症状を認める場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。受診の際は、①ダニに咬まれたこと、②野外活動の日付と場所、③発症前の行動を伝えて下さい。